

【参考資料2】第2期総合戦略（掲載事業）実績評価シート

事業識別CD	基本目標	中項目	事業名	事業概要	所属CD	所属	2023年度実績	2024年度実施概要	方向性(2024年度)
111	①	1	企業立地奨励事業	市内において新たに事業所を設置する企業及び事業規模を拡大する企業の投資に対し、奨励金を交付する。	AG11	産業労働課	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧条例に基づく奨励制度の運用（支払い）</li> <li>新条例及び新要綱に基づく奨励制度の運用（対象事業者の決定、交付決定、支払い）</li> <li>カーボンニュートラル創エネ促進補助金の交付（対象事業者の決定、交付決定、支払い）</li> <li>カーボンニュートラル省エネ設備導入促進補助金の交付（交付決定、支払い）</li> <li>省エネ設備導入支援補助金の交付（交付決定、支払い）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧条例、新条例及び新要綱に基づく奨励制度の運用</li> <li>カーボンニュートラル創エネ促進補助金、カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金の交付</li> <li>企業訪問等による制度PR</li> </ul>	継続
112	①	1	中小企業経営力高度化支援事業	新設する補助制度やセミナー、勉強会の開催により、市内中小企業・小規模事業者の人材育成・販路開拓など、経営力強化に資する取組を支援する。	AG11	産業労働課	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業経営力高度化事業補助金の交付</li> <li>事業承継支援</li> <li>経営研究会の実施</li> <li>カーボンニュートラル取組促進の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業経営力高度化事業補助金の交付</li> <li>事業承継支援</li> <li>経営研究会の実施</li> <li>カーボンニュートラル取組促進の支援</li> </ul>	継続
113	①	1	とよたイノベーションセンター運営事業	コーディネーターによる技術・経営相談、新技術・新産業創出支援セミナー等の開催、製造技術力やIT活用などのものづくり人材育成事業を行う。	AG12	次世代産業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術・経営相談の実施</li> <li>イノベーションセミナーの開催</li> <li>製造技術者育成プログラム、デジタルものづくりカレッジの開催</li> <li>豊田市DX推進プラットフォームの運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術・経営相談の実施</li> <li>イノベーションセミナーの開催</li> <li>製造技術者育成プログラム、デジタルものづくりカレッジの開催</li> <li>豊田市DX推進プラットフォームの運営</li> </ul>	継続
114	①	1	DX促進事業	設備投資等への補助金、専門家の派遣、社内でデジタル化を推進できる人材を育成するための講座を実施し、デジタル化を促進する。	AG11	産業労働課	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルスキルアップ研修（求職者、在職者対象）</li> <li>デジタル化牽引人材育成事業</li> <li>メタバースを活用した市内産業、市事業PR</li> <li>DXモデル創出事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルスキルアップ研修（求職者、在職者対象）</li> <li>メタバースを活用した市内産業PR</li> <li>DXモデル創出事業</li> </ul>	継続
121	①	2	オープンイノベーション推進事業	開放特許等の新たな資源とのマッチングやピッチイベント等の開催により新製品開発や事業化を支援する。	AG12	次世代産業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業の策定を目指す企業への伴走支援</li> <li>ピッチイベント等による事業化支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業の策定を目指す企業への伴走支援</li> <li>ピッチイベント等による事業化支援</li> </ul>	継続
122	①	2	スタートアップ支援事業	「ものづくり創造拠点SENTAN」を活用したハッカソン等の開催による市内外からのスタートアップ候補の掘り起こしとスタートアップ支援制度の運用により「場所」「金」「機会」の支援を行う。	AG12	次世代産業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発セミナー等の開催によるスタートアップの掘り起こし</li> <li>ものづくり創造補助金の交付</li> <li>次世代航空モビリティの普及啓発及び参入促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアソン、ワークショップ等の開催によるスタートアップの掘り起こし</li> <li>ものづくり創造補助金の交付</li> <li>次世代航空モビリティの普及啓発及び参入促進</li> </ul>	拡充
123	①	2	ものづくりミライ塾事業	社会課題の解決など大きな視点で一連の製品開発を経験することで自ら考え、行動し、新製品等を創出できる人材を育成する。	AG12	次世代産業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりミライ塾の運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりミライ塾の運営</li> </ul>	継続
131	①	3	ブランド農産物担い手育成事業	農ライフ創生センター「桃・梨専門コース」を運営するとともに、産地の離農者の事業を新規担い手に承継する仕組みを検討する。	AG14	農業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規農地5,090㎡確保</li> <li>里親・研修生・修了生との意見交換会</li> <li>公益財団法人 中央果実協会から理事長賞受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修生募集方針の検討</li> <li>JAあいち豊田・里親との協議</li> </ul>	継続
132	①	3	農商工連携・6次産業化推進事業	農商工連携や6次産業化に関するセミナーや研修会、異業種交流会などを実施するほか、連携イベント等を開催する。	AG13	農政企画課	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会・交流会・連携イベントの開催</li> <li>特産品開発等のアドバイザーの派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会・交流会・連携イベントの開催</li> <li>特産品開発等のアドバイザーの派遣</li> </ul>	継続
133	①	3	鳥獣害対策事業	鳥獣害対策を行う農家や集落への支援及び有害鳥獣駆除を実施するとともに、人材育成や効果的、効率的な被害防止対策を研究する。	AG14	農業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>侵入防止柵の設置：59.4km</li> <li>有害鳥獣の捕獲：9,164頭羽</li> <li>緩衝帯の整備：4集落</li> <li>集落獣害対策ベストマッチ事業：5集落</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>侵入防止柵への補助</li> <li>有害鳥獣の捕獲</li> <li>環境整備への補助</li> <li>効果的な対策の研究</li> </ul>	継続
141	①	4	新作業システム導入支援事業	効率的な施業と森林保全の両立を図るため、路網作設[1]に過度に依存しない架線系による新たな施業システムの導入を支援する。	AG07	森林課	<ul style="list-style-type: none"> <li>タワーヤーダ導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タワーヤーダ導入後の検証・サポート</li> </ul>	縮小

事業 識別 CD	基本 目標	中 項目	事業名	事業概要	所属 CD	所属	2023年度 実績	2024年度 実施概要	方向性 (2024年度)
142	①	4	地域材利用促進事業	一般社団法人ウッドイーラー豊田等とともに、森林と都市部をコーディネートし、木製品の開発、ツアー、勉強会等を通じて地域材の魅力をPRし、木材利用を促進する。	AG07	森林課	・企業展イベント出展 ・商品開発 ・補助：10件	・木製品の開発及び木材利用の促進 ・地域材活用の情報発信 ・テナント店舗に対する木質化補助金	継続
143	①	4	関連市道・林道整備事業	製材工場等へのアクセスを円滑にし、木材搬出量の増加や流通の効率を上げる。	AH18	建設企画課	L=2.211km	・令和6年度も計画通りに事業を推進していく予定。	継続
151	①	5	就労支援事業	若年者、中高年齢者、女性、定住外国人など多様な人材に対し、職業相談・紹介のほか、セミナー、キャリアカウンセリングなどを実施する。	AG11	産業労働課	・就労支援セミナー、キャリアカウンセリングの実施 ・職業相談、職業紹介の実施 ・事業所と求職者との交流機会の提供	・就労支援セミナー、キャリアカウンセリングの実施 ・職業相談、職業紹介の実施 ・事業所と求職者との交流機会の提供	拡充
152	①	5	地域産業の担い手確保支援事業	今後就職を考える若年者等を対象に、中小企業の魅力を伝えるパンフレット、動画の作成や、出張授業、オープンファクトリー等イベントを開催するほか、企業と副業・兼業人材等とのマッチングを支援する。	AG11	産業労働課	・企業と学生等とのマッチング機会の提供 ・先輩名鑑の発行（電子版） ・インターンシップ等受入の支援 ・高校生対象中小企業魅力発信事業の実施 ・人材確保に関する伴奏型コンサルの実施 ・副業、兼業人材とのマッチングの支援 ・技能五輪を生かした魅力発信事業の実施	・企業と学生等とのマッチング機会の提供 ・先輩名鑑の発行（電子版） ・インターンシップ等受入の支援 ・高校生対象中小企業魅力発信事業の実施 ・人材確保に関する伴奏型コンサルの実施	拡充
211	②	1	交流コーディネート事業	おいでん・さんそんセンターにより、都市部と山村部をコーディネートするとともに、その魅力や山村部の価値を発信する。	AN01	企画課	・交流マッチング件数：25件 ・集落活動応援隊派遣：7地域10回 ・HPのリニューアル ・イベントでの情報発信：2回	・交流マッチング、集落活動応援隊、情報発信等の実施	継続
212	②	1	足助地域核エリア再生事業	地域資源や地域特性を生かした事業創出を通じて、地域の担い手の創出と地域が自立的に存続するための仕組みを構築する。	AU03	足助支所	2022年度で事業完了	—	完了
213	②	1	わくわく事業	地域資源を活用し、地域課題の解決や地域の活性化のために地域住民が主体的に取り組む事業の経費を補助する。	AU01	地域支援課	・補助金を交付：312事業 ・事業のPR ・団体同士の情報交換の実施	・補助金の交付 ・事業のPR ・団体同士の情報交換の実施	継続
214	②	1	山里ひとなる塾事業 (旧：豊森なりわい塾事業)	山村をフィールドにこれからの生き方・働き方・社会のカタチを考え、山村の担い手、関係人口を創出する。	AN01	企画課	・第2期山里ひとなる塾の実施	・山里ひとなる塾を実施し、12名が卒業	継続
215	②	1	道の駅どんぐりの里いなぶ再整備事業	重点「道の駅」に選定されたことを契機として、地域活性化の拠点となる「道の駅」の機能拡充及び周辺整備を実施する。	AU04	稲武支所	2022年度で事業完了	—	完了
221	②	2	まちなか広場空間活用事業	「あそべるとよたプロジェクト」等、まちなかの公共空間の活用を促進させる取組を支援し、公民連携した中心市街地のにぎわいを創出する。	AG02	商業観光課	・民間団体主導で公共空間を活用	・民主導による公共空間の活用事業の実施（あそべるとよた等） ・将来に向けた広場活用、管理・運営体制の再編検討 ・WRC開催時におけるまちなかおもてなし事業の実施	継続
222	②	2	とよた科学体験館プラネタリウム改修事業	施設の魅力向上や学習利用での理解向上に向け、光学式プラネタリウムやデジタル式プラネタリウムなどの改修・更新を実施する。	AW01	市民活躍支援課 (ものづくりサポートセンター)	2021年度で事業完了	—	完了
223	②	2	映画を生かしたまちづくり事業	映画文化の醸成、及び映画・シネマコンプレックスを生かした賑わいづくりを実施する。	AG02	商業観光課	映画作品と連携したまちなか回遊事業 ・シネコン連携企画を実施 ・神在月学校上映企画を実施 映画文化の醸成事業 ・公共施設等において過去の名作等の映画作品を上映	映画文化の醸成事業 ・公共施設等において過去の名作等の映画作品を上映	継続
231	②	3	観光マーケティング推進事業	一般社団法人ツーリズムとよたの運営を支援し、観光の産業化を推進する。	AG02	商業観光課	・(一社)ツーリズムとよたに対する補助金の交付や人的支援	・(一社)ツーリズムとよたに対する補助金の交付や人的支援	継続
232	②	3	インバウンド推進事業	ターゲットに対応した戦略的なプロモーション及びおもてなし環境を整備する。	AG02	商業観光課	・計画に基づくプロモーションの実施及び滞在環境の充実	・計画に基づくプロモーションの実施及び滞在環境の充実	継続
233	②	3	鞍ヶ池公園賑わい空間創出事業	市内外から訪れる多様な世代が多様な楽しみ方を実現する空間を創出する。	AJ23	公園緑地つかう課	・令和5年度来園者数 1,419,200人	・引き続き市内外から訪れる多様な世代が多様な楽しみ方を実現する空間を創出する。	継続

事業識別CD	基本目標	中項目	事業名	事業概要	所属CD	所属	2023年度実績	2024年度実施概要	方向性(2024年度)
234	②	3	ラリーを生かしたまちづくり事業	ラリーをはじめとしたモータースポーツの開催等を通じ、「クルマを楽しむ」自動車文化の醸成、地域活性化を推進する。	AW08	ラリーまちづくり推進課	・本市が主体となったWRC(フォーラムエイト・ラリージャパン2023)の開催 ・2023年WRC開催を生かした都市部・山村部での盛り上げ ・既存のモータースポーツイベントを生かした市内の盛り上げやその他ラリー競技の開催(TGRラリーチャレンジ・豊田しもやまラリーなど) ・国内外へのプロモーションの実施 ・2024年WRCの開催準備	・本市が主体となったWRC(フォーラムエイト・ラリージャパン2024)の開催 ・2024年WRC開催を生かした都市部・山村部での盛り上げ ・その他ラリー競技の開催(TGRラリーチャレンジ・豊田しもやまラリーなど) ・国内外へのプロモーションの実施 ・2025年WRCの開催準備	継続
241	②	4	市街化調整区域内地区計画の活用	鉄道駅周辺や市街化区域隣接部など、既存ストックの活用が図られる地域等において、民間事業者による開発を誘導し、宅地供給の促進を図る。	AJ18	定住促進課	・1案件の計画決定を行い、80宅地の供給につなげた	・制度の活用による民間宅地開発の誘導促進	継続
242	②	4	定住促進プロモーション事業	本市への定住を促進するため、定住促進プロモーション「ファースト暮らしやすとよた」を通じて、市内外の家族形成期を中心とした世代へ豊田市の魅力や住みやすさについてメディアやWebサイト、PR冊子等で情報を発信する。	AJ18	定住促進課	・住宅業者へのヒアリング ・不動産情報誌掲載 ・不動産・住宅サイト掲載 ・イベント出展 ・PR冊子作成 ・市販誌へのPR記事掲載 ・移住定住促進サイト管理運営	流入が期待できるエリアの住宅購入検討者を中心に、住まいに関する総合情報サイト等を活用して豊田市の魅力を分かりやすく伝えていく	継続
251	②	5	トップアスリート・スポーツチーム応援事業	本市ゆかりのトップスポーツチームやアスリートを応援し、市民のスポーツへの関心を増大させ、市への愛着や誇りを高める。	AW10	スポーツ振興課	・夢の教室(63校135クラス実施) ・競技会誘致(7大会実施) ・わがまちアスリート等身大パネルの作成 ・ホームチーム地域交流事業の実施(3クラブ) ・ホームチームのまちなか装飾等の実施 ・都市対抗野球大会現地応援の実施	・地元のトップスポーツチームや本市ゆかりのトップアスリートの応援事業の実施	拡充
252	②	5	Jリーグホームタウン推進事業	2021シーズンから20試合程度に増加する見込みの、豊田スタジアムでの名古屋グランパスのホーム公式戦開催に合わせ、来場者を取り込んだ取組や応援気運を盛り上げる自主的な取組に関する支援・調整を実施する。	AW10	スポーツ振興課	・経済波及効果調査 ・指導者派遣事業 ：小学校(53校・5,179人) ：こども園(96園・3,549人) ・開幕応援事業 ・WE LOVE サッカー・豊田ゲームス2023	・ホーム公式戦の開催及び連携事業の実施調整	継続
261	②	6	郷土学習推進事業	市民や団体、地域と共働により、郷土の歴史・文化財を子どもたちに継承する取組を学校と連携して実施する。	A013	博物館	2022年度で事業完了	—	完了
262	②	6	博物館整備事業	歴史・文化や自然など本市の持つ価値や魅力を守り、伝え、継承するための拠点である博物館を整備する。	A013	博物館	・工事(博物館整備) ・EV充電器の設置	—	完了
271	②	7	関連市道整備事業	都市部と山村部の交流促進や産業拠点間の交通円滑化に向けた幹線道路ネットワークの強化及び幹線道路へ安全にアクセスできる生活道路の整備・改築を行う。	AH18	建設企画課	L=1.83km	・令和6年度も計画通りに事業を推進していく予定。	継続
311	③	1	とよた急病・子育てコール24運営事業	子育ての不安感や負担感を訴える相談者等に応じるため、24時間・365日対応可能なコールセンターを開設し、継続的な支援が必要な家庭に対する支援につなげる。	AQ02	こども家庭課	・24時間365日の電話相談件数 相談件数：20,975件 救急医療：16,270件 育児：3,710件 その他：995件	・24時間365日の電話相談対応	継続
312	③	1	多胎パパママ教室	多胎を妊娠した妊婦が身体的・精神的に安定した妊娠・出産・育児を迎えるため、妊婦及びその家族を対象に、多胎の妊娠出産経過や家族の役割について、多胎育児経験者を交えたグループワークなどを行う。	AQ02	こども家庭課	・多胎妊婦の受講者割合：70.5%(31/44)	・多胎パパママ教室の実施	継続
313	③	1	思春期教室事業	実施希望のあった学校の中学生等を対象に、保健師等が講師として出向き、性や命の尊さ、妊娠・出産等に関する性教育を実施する。特に、主体的に取り組む学校には、資料や教材の貸与を行う。	AQ02	こども家庭課	・中学校：24校(実施回数26回) ・小学校：6校(実施回数7回) ・特別支援学校：1校(中等部)	・性教育の実施	継続
314	③	1	とよた出会いの場プロジェクト事業	青少年の独身者を対象に、立食パーティーや交流ゲームなどのイベントや活動を通して出会い、交流できる活動を実施する。	AQ01	こども・若者政策課	・婚活イベントの開催 実施回数：3回 参加人数：62人 マッチング人数：34人(延べ人数)	・婚活イベントの開催 実施回数：2回の予定(実行委員会で検討中)	継続
321	③	2	公立こども園のICT活用事業	公立こども園にICTを導入し、保護者や保育士の負担を軽減することで、多様な保育ニーズに対応できる環境を整備する。	AQ03	保育課	・システム運用 ・ドキュメンテーション機能の実施	・システム運用 ・導入機能検討 ・運用方法検討	継続

事業 識別 CD	基本 目標	中 項目	事業名	事業概要	所属 CD	所属	2023年度 実績	2024年度 実施概要	方向性 (2024年度)
322	③	2	人材確保に向けた大学連携事業	保育士等を養成する大学等と連携し、保育士等を志望する学生の増加に向けた取組を実施する。	AQ03	保育課	・魅力説明会実施 ・就職説明会参加 ・保育実習受入れ	・人材確保に向けた大学等との連携事業の実施 ・新規連携事業の検討	継続
323	③	2	放課後児童クラブ事業	原則小学校4年生までの就労家庭の児童の生活の場を、学校施設を有効に活用し、確保する。	AQ01	こども・若者政策課	・放課後児童クラブの運営 実施校数：71校 参加児童数：4,011人（5月1日時点）	・放課後児童クラブの運営 実施校数：71校 参加児童数：約4,200人（5月1日時点）	拡充
331	③	3	きめ細かな教育推進事業	市の現状に合ったきめ細かな教育の推進を図るために少人数学級とサポートティーチャーを組み合わせた制度を継続実施するとともに、当該校の養護教諭が校外学習等で不在時でも食物アレルギーや熱中症等の対応ができるように非常勤養護教諭を継続配置する。	KC03	学校教育課	・少人数学級の実施（小1、小2、小3、中2、中3） ・サポートティーチャーの配置（小1、小2、小3、小6） ・非常勤養護教諭の配置	・少人数学級の実施（小1、小2、小3、中2、中3） ・サポートティーチャーの配置（小1、小2、小3） ・非常勤養護教諭の配置	継続
332	③	3	ICT活用・整備推進事業	児童生徒が学校で円滑にICT機器を使うことができるようICT環境を整備し、教員の情報活用指導力の向上をめざした研修を行うことで、児童生徒がICT機器を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に取り組めるようにする。	KC03	学校教育課	・教職員対象の習熟度別研修の実施 ・タブレット端末の活用推進 ・デジタルドリル教材の活用推進	・教職員対象の習熟度別研修の実施 ・校務用パソコンの更新 ・タブレット端末の活用推進 ・デジタルドリル教材の活用推進	継続
341	③	4	働き方改革推進事業	市民への啓発、企業経営者等へのセミナー、事業所訪問や優良事業所表彰を通じた意識啓発及び改革に取り組む企業へのアドバイザー・講師派遣を実施する。	AG11	産業労働課	・優良事業所表彰の実施 ・アドバイザー講師の派遣 ・各種啓発セミナー及び事業所訪問の実施 ・補助金の交付 ・働きやすい職場づくり推進事業所制度の創設、周知	・優良事業所表彰の実施 ・アドバイザー講師の派遣 ・各種啓発セミナー及び事業所訪問の実施 ・補助金の交付 ・働きやすい職場づくり推進事業所制度の創設、周知	継続
351	③	5	子ども食堂支援事業	子ども食堂の立上げや運営に関する相談対応、事業継続のための寄附やボランティア等マンパワーの確保などに取り組むとともに、子ども食堂の運営に係る費用の一部を支援する。	AX09	よりそい支援課	・とよた子ども食堂ネットワーク役員会への運営助言（1回/月）、交流会開催 ・補助金の交付	・補助金の交付 ・交流会開催	継続
352	③	5	子どもの学習・生活支援事業	経済的理由等により学習環境が整っていない子どもに対し、ボランティア等による学習支援及び生活習慣の形成・改善など世帯全体の生活支援を実施する。	AX09	よりそい支援課	・学習、生活支援の実施 開催日数：272日 利用者数：110人 ボランティア数：114人	・学習、生活支援の実施（委託6か所） ・訪問型学習支援の実施（委託5か所）	継続
353	③	5	いじめ・不登校対策事業	いじめや不登校の早期対応・早期解決や、児童生徒・保護者の個々の状況に応じた適切な支援を行うために、教職員の力量向上をめざした研修や校内支援体制、相談事業や適応指導教室・個別サポート事業の充実を図る。	KC03	学校教育課	・スクールソーシャルワーカーのべ支援児童生徒数：11,518人 ・バルクはあとラウンジ登録児童生徒への支援：177人	・校内はあとラウンジにおける支援の充実 ・バルクはあとラウンジ サテライトの増設及びオンラインによる支援の推進 ・hyper-QUの効果的な活用に向けた研修実施 ・いじめ問題の学校支援体制充実に向けた検討	拡充
411	④	1	市民活躍応援事業	市民活動促進補助金の交付や市民活動情報サイトの運用により、多様な主体が活発に活動できるよう応援し、市民活動を促進する。	AW01010	とよた市民活動センター	・市民活動情報サイト運用：28,502閲覧ページ合計数 ・市民活動促進補助金の交付：15団体	・市民活動情報サイト運用 ・市民活動促進補助金の交付	拡充
412	④	1	社会人による公益活動促進事業	社会人によるボランティア参加の場を創出し、市民活動団体が行う「共働によるまちづくり」活動を促進する。	AW01010	とよた市民活動センター	2022年度で事業完了	—	完了
413	④	1	市民活動体験支援事業	性別にかかわらず自分らしく楽しく暮らせる社会の実現、市民活動の裾野の拡大を目的に、市民活動体験プログラムを実施する。	AW01010	とよた市民活動センター	2022年度で事業完了	—	完了
421	④	2	きらきらウエルネス地域推進事業	健康関連データを中学校区ごとにまとめた地域健康カルテを基に、地域特性に応じた健康づくりを住民との共働により推進する。	AY07	健康づくり応援課	・意見交換会の実施：1回 ・民間事業所と連携した健康課題の分析	・意見交換会の実施、地域健康づくり事業計画の作成 ・地域の健康課題の分析	継続

事業 識別 CD	基本 目標	中 項目	事業名	事業概要	所属 CD	所属	2023年度 実績	2024年度 実施概要	方向性 (2024年度)
422	④	2	元気アップ事業	高齢者が要介護状態にならないよう、身近な場所で介護予防教室を実施し、自主的に継続できるように支援する。	AY07	健康づくり応援歌	・元気アップ教室の実施：10か所 ・自主活動グループの支援：199グループ（R6年3月末時点）	・元気アップ教室の実施と自主グループの支援	縮小
423	④	2	SIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）を活用した社会参加型介護予防事業	民間の創意工夫を生かすソーシャル・インパクト・ボンドを活用し、趣味や運動、就労等を通じた社会参加機会を増やすなど、介護予防につなげる取組を実施する。	AN07	未来都市推進課	・40以上の事業者が50以上のサービスを実施し、約4,000人の高齢者が参加 ・評価検証に必要なアンケート調査を実施	・社会参加機会を増やす民間プログラムの実施 ・評価検証に必要なアンケート調査の実施	継続
431	④	3	地域スポーツ支援事業	地域スポーツクラブやスポーツ推進委員の活動を様々な点から支援することで、身近な地域でのスポーツ機会を創出する。	AW10	スポーツ振興課	・走り方教室の実施：54校 ・ホームチーム地域交流事業の実施：3クラブ ・地域スポーツクラブ助成事業費補助金交付：6クラブ ・保険加入支援：9クラブ ・労務説明会の開催：14人参加 ・地域スポーツクラブ会議の運営：3回	・地域スポーツクラブやスポーツ推進委員との連携事業や活動支援	継続
441	④	4	企業・大学と連携したスポーツ支援体制の構築	企業・大学と連携したスポーツ教室等を継続して開催しながら、企業・大学の優れた指導者や環境を活用できる仕組みを構築する。	AW10	スポーツ振興課	・豊田スポーツアカデミー ラグビークラス：23回 ・とよたスポーツ体験講座 走り方教室の実施：54校【再掲】 タグラグビー体験会：29校 ソフトボール投げ方教室：26校 野球投げ方教室：14校 パラアスリート特別授業：30校 ・とよたスポーツフェスティバル：3,500人参加 ・中京大学連携子ども向けスポーツ教室：13教室 ・JOYRUG：4回延べ195人参加	・企業・大学と連携したスポーツ教室・体験イベント等の開催	継続
451	④	5	日本語教育促進事業	日本語学習支援を必要とする外国人市民を対象に、就学前、学齢期、就労期における日本語学習支援、学校教育の補完的学習支援等、総合的な日本語教育推進施策を実施する。	AW09	国際まちづくり推進課	<NPO法人等との連携による、幼少期における日本語指導及び学校教育等の補完的学習支援、不就学者等に対する学習支援> ・幼児向け日本語教育事業 保見団地教室：46日、延べ参加者数260人 伊保こども園教室：45日、延べ参加者数 208人 美和こども園教室：22日、延べ参加者数 136人 ・青少年学習支援事業：286日、延べ参加者数 3,946人 ・社会適応サポート事業：223日、延べ参加者数 1,151人  <とよた日本語学習支援システムの運営（初期レベルの日本語教室の開催）> ・7教室、外国人学習者331人、日本人支援者362人  <多文化子育てサロンの実施> ・10回、延べ参加者数289人	・NPO法人をはじめとした関係機関との連携による、幼少期における日本語指導及び学校教育等の補完的学習支援、不就学者等に対する学習支援及びキャリア教育支援 ・こども園主体の幼児向け日本語教育の在り方検討 ・とよた日本語学習支援システムの運営（初期レベルの日本語教室の開催） ・多文化子育てサロンの実施	拡充
452	④	5	国際理解・啓発事業	国際交流や国際協力に関心はあるが、活動に参加したことがない市民に対して、国際分野に関する啓発や人材の掘り起こしを行うため、教育・啓発段階と活動実践段階において、国際理解に関する取組を実施する。	AW09	国際まちづくり推進課	・マイカントリーデー：3回、延べ100人 （うち、CIR実施分：1回、25人） ・こども国際クラブ：8回、延べ121人 （うち、CIR実施分：1回、13人） ・国際理解教育：9回、延べ720人 （うち、CIR実施分：3回、延べ293人） ・国際理解セミナー：4回、延べ66人 ・市入庁10年目職員対象の階層別研修（CIR講師：1回、87人）	・（公財）豊田市国際交流協会と連携し、「教育・啓発」「活動実践」の段階に応じた、国際理解・啓発を目的とするイベントや講座の実施 ・若者の国際フォーラム及び地球市民文化祭の実施 ・JETプログラムを活用したCIRの配置による異文化理解の促進	継続
453	④	5	姉妹都市交流事業	国際交流に興味のある市民に対して情報発信をするとともに、豊田市と姉妹都市の特色や友好関係を最大限に生かし、交換学生事業や周年事業等といった交流事業を実施する。	AW09	国際まちづくり推進課	・デトロイト市交換学生派遣事業 生徒8人、引率2人を派遣（14日間） ・ダービーシャー高校生派遣事業 生徒15人、引率2人を派遣（10日間） ・ダービーシャーとの姉妹都市25周年事業 豊田市ジュニアマングバンド 派遣38人（7日間） 豊田市公式訪問団派遣 6人（9日間） ダービーシャー公式訪問団受入 19人（8日間） シャインアイトプロジェクトin足助 来場者300人	・デトロイト市交換学生受入事業 ・ダービーシャーとの交流事業（オンラインを活用した学校間交流、豊田・ダービーシャー・パートナーシップ協議会との連携事業（ウェビナー等）） ・ダービーシャー高校生派遣事業	縮小

事業 識別 CD	基本 目標	中 項目	事業名	事業概要	所属 CD	所属	2023年度 実績	2024年度 実施概要	方向性 (2024年度)
454	④	5	外国人市民の住みやすさ向上事業	外国人市民の意見を市の取組に反映することや、外国人市民の主体的な情報発信を促すことにより、外国人市民の住みやすさの向上を図る。あわせて、外国人市民への情報発信が可能な多文化共生のキーパーソンとなる外国人及び日本人による、効果的な情報発信の体制を構築する。	AW09	国際まちづくり推進課	・外国人の意見を聴く会の開催：1回 5か国、13人 ・外国人コミュニティ対象の防災啓発講座開催：1回 5か国、13人 ・とよたフレンズロゴマークを活用した、多文化共生イベントの情報発信	・外国人の意見を聴く会の開催 ・外国人住民意識調査の実施 ・多文化共生まちづくりの担い手多様化促進に向けた取組 ・HPを活用した外国人住民に向けた多言語等での情報発信強化	継続
461	④	6	救急医療提供体制確保事業	市民がいつでも症状に応じた適切な診療が受けられるように、救急対応医療機関への補助金交付及び休日救急診療所の運営を行う。	AX01	地域包括ケア企画課	・補助金の交付 ・休日救急診療所の運営	・補助金の交付 ・休日救急診療所の運営	継続
462	④	6	在宅医療・福祉連携推進事業	本人の望む療養生活を全うできるよう、在宅医療と福祉の連携を強化し、在宅療養サービスの充実を図る。	AX01	地域包括ケア企画課	・在宅医療・福祉連携推進計画の推進と次期計画の策定 ・電子@連絡帳の活用促進 ・在宅相談ステーションの適正な運営 ・訪問看護師育成センター及び総合療法士育成センターの適正な運営 ・在宅療養の普及啓発	・在宅医療・福祉連携推進計画の推進 ・ICT技術の導入支援 ・在宅相談ステーションの運営 ・訪問看護師育成センター及び総合療法士育成センターの運営 ・在宅で口腔ケアや栄養指導を担う人材育成の検討	継続
471	④	7	地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センター職員の人材育成を目的として、研修計画に沿った研修の実施、ブロック協力事業の実施、人材育成等計画を推進する。	AX06	高齢福祉課	・研修開催 開催数：38回 参加者数：776人 ・ブロック協力事業検討委員会の開催：43回	・研修実施 ・ブロック協力事業の継続 ・人材育成等計画の継続	継続
472	④	7	総合的な認知症施策推進事業(支援チーム)	認知症の人やその家族の支援ニーズと、認知症サポーター[1]を中心とした支援をつなぐ仕組みを構築し、支援チームとして共生の地域づくりを推進する。	AX06	高齢福祉課	・認知症サポーター養成講座等の実施 認知症サポーター養成講座受講者：2,588人 ・ステップアップ講座受講者：230人 ・支援チーム 5チーム	・全世代向けの認知症サポーター養成講座等の実施 ・支援チームの増加	継続
473	④	7	総合的な認知症施策推進事業(早期発見と社会参加)	関係機関と連携を図り、認知症の早期発見と認知症の人の地域社会での活躍を推進する。	AX06	高齢福祉課	・社会参加支援交流会の実施 参加者：40名 ・社会参加のマッチングを支援した地域包括支援センターの数：18か所 ・マッチングに向けたコーディネートを実施したケース数：17件	・社会参加取組事例の拡充	拡充
474	④	7	介護人材支援事業	今後安定的に介護サービスを提供するため、介護サービス事業所を支援するとともに、介護全般に対する市民理解を促進し、介護に関わる人材のすそ野を拡大する。	AX07	介護保険課	・出前講座の開催：10回 ・職場体験受入れ事業所数：28事業所 ・介護の仕事相談会の開催：1回 ・現任介護職員研修の開催：4回 ・日本語学習講座の開催：83回 ・国試対策講座の開催：2回 ・外国人材及び担当者交流会の開催：各1回 ・外国人受入れ人数：14人 ・キャリアアップ支援研修の開催：2回 ・人材研修費補助件数：29人	・市民への出前講座 ・中学生職場体験推進 ・就職相談会 ・現任介護職員研修 ・日本語学習等支援 ・外国人受入れ支援 ・人材ベースアップ支援 ・人材採用力向上支援 ・職場環境向上支援 ・訪問介護職場体験支援 ・人材研修費等支援	拡充
481	④	8	基幹バス運行事業	市中心部や各地域を結ぶとよたおいでんバスを効率的に運行し、広域的な移動手段を確保する。	AJ02	交通政策課	とよたおいでんバスの運行：12路線	とよたおいでんバスの運行：12路線	継続
482	④	8	地域内移動手段確保事業	地域住民と市の共働により地域内を走るバス等を行い、地域特性や需要に応じた交通サービスを提供する。	AJ02	交通政策課	・地域バスの運行：10地域 ・地域タクシー運行：4地域 ・次世代デマンドシステムの導入：2地域	・地域バスの運行：10地域 ・地域タクシー運行：4地域	継続
511	⑤	1	とよたエコフルタウン推進事業	とよたエコフルタウンを活用し、先進技術実証やSDGs未来都市の取組を見せる化する。	AN07	未来都市推進課	・施設来館者：13,124名 ・ガイドツアー利用者：2,801名 ・イベント開催：21回	・解体 ・博物館内展示管理 ・イベント実施	縮小
512	⑤	1	SDGs未来都市推進事業	SDGs未来都市の取組事例を国内外へ発信する。	AN07	未来都市推進課	・豊田市SDGs認証制度：認証申請者100事業者 ・とよたSDGsマスター公認ファシリテーター：56名 ・国連本部会議（HLPF）での発信ははじめプロモーション件数：10件	・博物館、国際会議、イベント・展示会、出前講座等での取組発信 ・とよたSDGsパートナー及びSDGs認証事業者の取組発信 ・SDGs人材育成及び民間事業者によるSDGs啓発	拡充

事業 識別 CD	基本 目標	中 項目	事業名	事業概要	所属 CD	所属	2023年度 実績	2024年度 実施概要	方向性 (2024年度)
513	⑤	1	次世代社会システム推進事業	市の課題解決に資する先進実証を支援し、実用化を推進する。	AN07	未来都市推進課	・新規実証件数：16件 ・新規入会：11件	・本市における実証支援 ・実証に向けた規制緩和支援 ・AI、IoT等の積極的活用	継続
514	⑤	1	先進移動技術等実証事業	先進移動技術を活用した実証を支援し、実用化を推進する。	AN07	未来都市推進課	・「C+walk」の貸出を行う事業「まち+モビ」の開始 ・延べ約1,000人の方が利用	・「まち+モビ」継続的な運営 ・利用者増加のための効果的なPRの実施	継続
521	⑤	2	市役所のデジタル化・スマート化	申請手続きの電子化や各種行政事務へのAI・RPA等の活用による窓口のスマート化を図るとともに、職員ノウハウ等をAI化・データベース化し、行政サービスの質の向上を図る。	AB12	情報戦略課	・窓口改革ワーキンググループにて「行かない・書かない・待たない窓口＝スマート窓口」の構築に向けた議論 ・市民課におけるスマート窓口システムの稼働 ・あいち電子申請・届出システムへのキャッシュレス決済機能の拡充 ・伴走型BPR支援の実施 ・業務改革部会において内部改革における目指す姿の整理及び実現可能性をとりまとめ ・CDO補佐官を新たに2名追加しDXを推進	・オンライン申請・キャッシュレス決済の拡充 ・デジタルデバйд対策の継続実施 ・スマート窓口の実現に向けた各種取組の実装・実証 ・伴走型BPR及びBPR研修の実施 ・バックオフィス改革の推進	拡充
522	⑤	2	次世代通信網・データの活用の推進	5G等を活用した新サービスの創出に向けた先進技術による実証実験や、オープンデータ・ビッグデータ等の効果的な活用を図る。	AB12	情報戦略課	・公式LINEを活用した子育て世代向けプッシュ通知及び各種申請等の拡充検討 ・オープンデータの拡充及びとよたデータボードの導入 ・DX推進のための官民共創に関する定期相談会、ワークショップ研修、1 DAYインターンの実施 ・デジ田交付金を活用した、インフラや水道分野等のシステムを実装 ・交流館等におけるモバイルWi-Fi利用の試行実証 ・市民ポータル構築に向けた関係課との協議・方向性の整理	・公式LINEの活用拡充 ・官民共創及び府省庁予算・民間資本等の活用によるDX施策の実証・実装 ・データ活用・連携及びオープンデータの拡充 ・マイナンバーカード等を活用したサービス検討	拡充
531	⑤	3	気候変動適応策推進事業	気候変動への適応という新しい考え方を浸透させるため、必要性や対応策について、市民や事業者等に対する普及啓発を実施。また、気候変動による本市への影響の分析・調査や必要な対応策等の検討を進める。	AE01	環境政策課	・WEBを活用したアンケートの実施 ・熱中症対策アンバサダー講座を実施	・WEBを活用したアンケートの実施 ・適応策の推進 ・熱中症対策イベント・講座の実施 ・気候変動適応セミナー等による情報発信	拡充
541	⑤	4	自助意識普及啓発事業	市民の防災意識の高揚と防災知識の向上を図り、自助の取組を促進するための啓発事業を実施する。	AU14	防災対策課	・マイ・タイムライン作成支援実績：19回、1,076人 ・防災キャンプ：4回	・マイ・タイムライン作成支援 ・防災キャンプの実施支援	継続
542	⑤	4	自主防災活動支援事業	自主防災リーダーの育成、防災訓練への指導員派遣や資機材貸与、防災事業に対する補助金交付などにより、自主防災組織の活動を支援する。	AU14	防災対策課	・自主防災リーダー養成講座の開催：1回 ・自主防災訓練：177回 ・自主防災会連絡協議会の運営	・自主防災リーダー養成講座の開催：1回 ・自主防災組織の活動支援 ・自主防災会連絡協議会の運営	継続
543	⑤	4	事業者災害時行動マニュアル等作成促進事業	大学等と連携した研修会の実施など、災害時に事業者が迅速に復旧・復興するための行動マニュアル(BCP含む)の作成を支援する。	AU14	防災対策課	・行動マニュアル(BCP含む)の作成支援講習会(入門編・中級編・フォローアップ)の開催：13回	・行動マニュアル(BCP含む)の作成支援講習会(入門編・中級編・フォローアップ)の開催：13回	継続
544	⑤	4	受援体制構築事業	災害対応業務を遂行するために不足する資源を分析し、支援を受けた人的・物的資源などを有効に活用するための基本情報、体制、手順等を整えていく。	AU14	防災対策課	・受援対象業務管理データベース運用 ・協定事業者等と連携した訓練の実施：1回 ・受援調整班との業務説明会及びシステム操作訓練の実施：1回	・受援対象業務管理データベース運用 ・事業者等と連携した訓練の実施：1回 ・受援調整班の訓練の実施：1回 ・受援調整班マニュアルの改訂	継続